名前（　　）　日付　　月　　日

理科 中 3 太陽系と宇宙

各問の語群から答えを選び、ア〜カで答えなさい。各選択肢は一回ずつ使います。

問 1　太陽系をつくる天体

語群　ア　公転　　イ　8 個　　ウ　太陽系
　　エ　恒星　　オ　惑星　　カ　太陽

(1)（　　）　太陽と、そのまわりを回る天体の集まりを何というか。

(2)（　　）　太陽系の中心にある天体は何か。

(3)（　　）　太陽のように、自ら光を放つ天体を何というか。

(4)（　　）　地球や火星など、太陽のまわりを回る 8 個の天体の分類は何か。

(5)（　　）　太陽系の惑星は、全部で何個あるか。

(6)（　　）　天体が、ほかの天体のまわりを回る運動を何というか。

問 2　惑星の並び方

語群　ア　土星　　イ　金星　　ウ　海王星
　　エ　火星　　オ　水星　　カ　木星

(1)（　　）　太陽に最も近い惑星は何か。

(2)（　　）　太陽から 2 番目にある惑星は何か。

(3)（　　）　地球のすぐ外側を公転する惑星は何か。

(4)（　　）　火星のすぐ外側を公転する惑星は何か。

(5)（　　）　木星のすぐ外側を公転する惑星は何か。

(6)（　　）　8 個の惑星のうち、太陽から最も遠い惑星は何か。

問 3　惑星の二つのグループ

語群　ア　小さい　　イ　地球型惑星　　ウ　大きい
　　エ　木星型惑星　　オ　岩石や金属　　カ　木星

(1)（　　）　水星・金星・地球・火星をまとめて何というか。

(2)（　　）　木星・土星・天王星・海王星をまとめて何というか。

(3)（　　）　地球型惑星の主な構成物質は何か。

(4)（　　）　地球型惑星の平均密度は、木星型より大きいか、小さいか。

(5)（　　）　木星型惑星の平均密度は、地球型より大きいか、小さいか。

(6)（　　）　木星型惑星で、太陽に最も近い惑星は何か。

問 4　衛星と小さな天体

語群　ア　すい星　　イ　月　　ウ　隕石
　　エ　衛星　　オ　流星　　カ　小惑星

(1)（　　）　惑星などのまわりを公転する天体を何というか。

(2)（　　）　地球のまわりを公転する、天然の衛星は何か。

(3)（　　）　火星と木星の間などに多い、小さな天体の分類は何か。

(4)（　　）　主に氷やちりからなり、太陽に近づくと尾を伸ばす天体は何か。

(5)（　　）　宇宙のちりなどが大気に入り、光って見える現象は何か。

(6)（　　）　宇宙から来た岩石や金属が、地表まで落ちてきたものは何か。

問 5　銀河と宇宙の広がり

語群　ア　5 年　　イ　銀河系　　ウ　光年
　　エ　銀河　　オ　天の川　　カ　5 年前

(1)（　　）　多数の恒星やガスなどが集まった大きな天体の集団は何か。

(2)（　　）　太陽系が属する銀河を何というか。

(3)（　　）　銀河系の多くの星が、空で帯状に見えるものを何というか。

(4)（　　）　光が 1 年間に進む距離をもとにした単位は何か。

(5)（　　）　5 光年離れた恒星の光が届くまでに、何年かかるか。

(6)（　　）　5 光年離れた恒星を今見ると、何年前の姿を見ているか。

理科 中 3 太陽系と宇宙の解答

各語群は、ア〜カをそれぞれ一回ずつ使用しています。

問 1　太陽系をつくる天体

(1) ウ 太陽系　(2) カ 太陽　(3) エ 恒星

(4) オ 惑星　(5) イ 8 個　(6) ア 公転

問 2　惑星の並び方

(1) オ 水星　(2) イ 金星　(3) エ 火星

(4) カ 木星　(5) ア 土星　(6) ウ 海王星

問 3　惑星の二つのグループ

(1) イ 地球型惑星　(2) エ 木星型惑星　(3) オ 岩石や金属

(4) ウ 大きい　(5) ア 小さい　(6) カ 木星

問 4　衛星と小さな天体

(1) エ 衛星　(2) イ 月　(3) カ 小惑星

(4) ア すい星　(5) オ 流星　(6) ウ 隕石

問 5　銀河と宇宙の広がり

(1) エ 銀河　(2) イ 銀河系　(3) オ 天の川

(4) ウ 光年　(5) ア 5 年　(6) カ 5 年前